

第 44 回東京都中学校体重別柔道選手権大会 要項

兼 第 64 回東京都中学校総合体育大会柔道競技
(第 56 回全国中学校柔道大会・東京都予選)
(第 50 回関東中学校柔道大会・東京都予選)

- 1 日時 令和 7 年 7 月 29 日 (火)
①役員集合／午前 8 時 30 分 ②開場／午前 9 時 00 分
③計量受付／午前 9 時 15 分～午前 9 時 45 分
④開会式／午前 10 時 15 分 ⑤閉会式／午後 4 時 30 分
- 2 会場 東京武道館
〒120-0005 足立区綾瀬 3-20-1 Tel 03-5697-2111(代)
- 3 参加資格 (1) 東京都中学校体育連盟柔道競技部に加盟している学校に令和 5 年 4 月以降在籍し柔道部に入部登録している男子生徒であること。また、全日本柔道連盟に加盟している地域クラブ活動に所属する男子であること。
(2) ブロック大会に出場し、ブロック代表として推薦を受けた選手であること。各ブロックからの推薦数は大会実施規程第 2 章第 7 条(2)による。島嶼の学校、地域クラブ活動の選手は、ブロックの推薦にかかわらず出場できる。
(3) 出場する選手は半年以上の修行期間を満たし、かつ試合を行っても差し支えない技量を有する者とする。
- 4 引率 中学校から参加する生徒は必ず出場者の所属する中学校の教員が引率する。ただし、東京都中学校体育大会監督・引率細則の定めるところにより教員以外の引率を認める。地域クラブ活動から出場する場合は、全日本柔道連盟公認柔道指導者資格を所有している者が引率する。
- 5 体重区分 各チームともブロック大会における予選を経て、次の各階級に 2 名まで選手を参加させることができる。

「50kg 級」	→	50.0kg 以下
「55kg 級」	→	50.0kg を超えて 55.0kg 以下
「60kg 級」	→	55.0kg を超えて 60.0kg 以下
「66kg 級」	→	60.0kg を超えて 66.0kg 以下
「73kg 級」	→	66.0kg を超えて 73.0kg 以下
「81kg 級」	→	73.0kg を超えて 81.0kg 以下
「90kg 級」	→	81.0kg を超えて 90.0kg 以下
「90kg 超級」	→	90.0kg を超える
- 6 試合形式 (1) 試合形式はトーナメント戦形式とし、勝敗の決定方法は大会実施規程第 6 章第 30 条(2)による。
(2) 試合は国際柔道連盟審判規程及び国内における少年大会特別規程により行う。
(3) 全国大会・関東大会の出場者の決定は大会実施規程第 2 章第 9 条(3)による。

7 参加費 選手 1 名につき 2000 円（ブロック大会の参加費と別に必要となる。）

8 大会申込（1）締切期日

令和 7 年 6 月 24 日（火）正午まで

（2）申込先

常任専門委員会の競技委員宛に、締切期日までに申し込む。

（3）申込時に必要なもの

所定の申込用紙に参加費を添えて申し込む。

9 会議等（1）組み合わせ会議 日時／令和 7 年 6 月 27 日（金） 午後 5 時 00 分開会

令和 7 年 6 月 28 日（土） 午後 2 時 00 分開会

会場／北区赤羽岩淵中学校

10 服装（1）柔道衣

選手は国際柔道連盟審判規程に示されている正しい規格の柔道衣を着用する。

（2）ゼッケン

選手は柔道衣の背面に全日本柔道連盟が定めるゼッケンをつける。

（3）計量時の服装

計量の服装は、T シャツと柔道衣の下穿きの着用とする。包帯・サポーター等の着用は一切認めない。なお、柔道衣等の重さを含まないので、必要に応じて脱衣して計量することができる。

（4）赤白紐

選手は試合に際して赤白を標識する赤（又は白）の紐を締める。その赤白を標識する紐は出場チームが必要分を用意しなければならない。

11 その他（1）参加生徒の指導について

参加チームの監督は、事前に選手、応援生徒並びに保護者に大会実施規程第 11 章第 47 条・第 48 条に示されている事項と「東京武道館使用上の注意」に記載されている会場使用上の注意を周知徹底し、大会当日に混乱のないように指導すること。また、東京武道館では、入場の際に下足の靴を入れるビニール袋が必要となるので、この点の指導も徹底すること。

（2）この他の事項は、東京都中学校体育連盟柔道競技部大会実施規程による。

（3）安全確保のため、主催者の判断で選手を棄権させる場合がある。

東京都中学校体育連盟会長 金子 哲朗

東京都中学校体育連盟理事長 小川 高弘

東京都中学校体育連盟柔道競技部長 前瀧 大吾

第36回東京都中学校体重別女子柔道選手権大会 要項

兼 第64回東京都中学校総合体育大会柔道競技
(第56回全国中学校柔道大会・東京都予選)
(第50回関東中学校柔道大会・東京都予選)

- 1 日時 令和7年7月29日(火)
①役員集合／午前8時30分 ②開場／午前9時00分
③計量受付／午前9時15分～午前9時45分
④開会式／午前10時15分 ⑤閉会式／午後4時30分
- 2 会場 東京武道館
〒120-0005 足立区綾瀬3-20-1 Tel 03-5697-2111(代)
- 3 参加資格 (1) 東京都中学校体育連盟柔道競技部に加盟している学校に令和5年4月以降在籍し柔道部に入部登録している女子生徒であること。また、全日本柔道連盟に加盟している地域クラブ活動に所属する男子であること。
(2) ブロック大会に出場し、ブロック代表として推薦を受けた選手であること。各ブロックからの推薦数に制限はない。島嶼の学校、地域クラブ活動の選手は、ブロックの推薦にかかわらず出場できる。
(3) 出場する選手は半年以上の修行期間を満たし、かつ試合を行っても差し支えない技量を有する者とする。
- 4 引率 中学校から参加する生徒は必ず出場者の所属する中学校の教員が引率する。ただし、東京都中学校体育大会監督・引率細則の定めるところにより教員以外の引率を認める。地域クラブ活動から出場する場合は、全日本柔道連盟公認柔道指導者資格を所有している者が引率する。
- 5 体重区分 各チームともブロック大会における予選を経て選手を参加させることができる。
「40kg 級」 → 40.0kg 以下
「44kg 級」 → 40.0kg を超えて 44.0kg 以下
「48kg 級」 → 44.0kg を超えて 48.0kg 以下
「52kg 級」 → 48.0kg を超えて 52.0kg 以下
「57kg 級」 → 52.0kg を超えて 57.0kg 以下
「63kg 級」 → 57.0kg を超えて 63.0kg 以下
「70kg 級」 → 63.0kg を超えて 70.0kg 以下
「70kg 超級」 → 70.0kg を超える
- 6 試合形式 (1) 試合形式はトーナメント戦形式とし、勝敗の決定方法は大会実施規程第6章第30条(2)による。
(2) 試合は国際柔道連盟審判規程及び国内における少年大会特別規程により行う。
(3) 全国大会・関東大会の出場者の決定は大会実施規程第2章第9条(4)による。

7 参加費 選手 1 名につき 2000 円（ブロック大会の参加費と別に必要となる。）

8 大会申込（1）締切期日

令和 7 年 6 月 24 日（火）正午まで

（2）申込先

常任専門委員会の競技委員宛に、締切期日までに申し込む。

（3）申込時に必要なもの

所定の申込用紙に参加費を添えて申し込む。

9 会議等（1）組み合わせ会議 日時／令和 7 年 6 月 27 日（金） 午後 5 時 00 分開会

令和 7 年 6 月 28 日（土） 午後 2 時 00 分開会

会場／北区赤羽岩淵中学校

10 服装（1）柔道衣

選手は国際柔道連盟審判規程に示されている正しい規格の柔道衣を着用する。

（2）ゼッケン

選手は柔道衣の背面に全日本柔道連盟が定めるゼッケンをつける。

（3）計量時の服装

計量の服装は、T シャツと柔道衣の下穿きの着用とする。包帯・サポーター等の着用は一切認めない。なお、柔道衣等の重さを含まないため、必要に応じて脱衣して計量することができる。

（4）赤白紐

選手は試合に際して赤白を標識する赤（又は白）の紐を締める。その赤白を標識する紐は出場チームが必要分を用意しなければならない。

11 その他（1）参加生徒の指導について

参加チームの監督は、事前に選手、応援生徒並びに保護者に大会実施規程第 11 章第 47 条・第 48 条に示されている事項と「東京武道館使用上の注意」に記載されている会場使用上の注意を周知徹底し、大会当日に混乱のないように指導すること。また、東京武道館では、入場の際に下足の靴を入れるビニール袋が必要となるので、この点の指導も徹底すること。

（2）この他の事項は、東京都中学校体育連盟柔道競技部大会実施規程による。

（3）安全確保のため、主催者の判断で選手を棄権させる場合がある。

東京都中学校体育連盟会長 金子 哲朗

東京都中学校体育連盟理事長 小川 高弘

東京都中学校体育連盟柔道競技部長 前瀧 大吾

第74回東京都中学校対抗柔道大会 要項

兼 第64回東京都中学校総合体育大会柔道競技
(第56回全国中学校柔道大会・東京都予選)
(第50回関東中学校柔道大会・東京都予選)

1 日時 令和7年7月30日(水)

- ①役員集合／午前8時30分 ②開場／午前9時00分
- ③計量受付／午前9時15分～午前9時45分
- ④開会式／午前10時15分 ⑤閉会式／午後4時30分

2 会場 東京武道館

〒120-0005 足立区綾瀬3-20-1 Tel 03-5697-2111(代)

- ## 3 参加資格
- (1) 東京都中学校体育連盟柔道競技部に加盟している学校に令和5年4月以降在籍し柔道部に入学登録している男子生徒であること。また、全日本柔道連盟に加盟している地域クラブ活動に所属する男子であること。
- (2) 大会実施規程第2章第8条に則り、各ブロック予選に出場したチーム。
- (3) 出場する選手は半年以上の修行期間を満たし、かつ試合を行っても差し支えない技量を有する者とする。

- ## 4 引率
- 中学校から参加する生徒は必ず出場者の所属する中学校の教員が引率する。ただし、東京都中学校体育大会監督・引率細則の定めるところにより教員以外の引率を認める。地域クラブ活動から出場する場合は、全日本柔道連盟公認柔道指導者資格を所有している者が引率する。

- ## 5 編成
- 各団体とも1チームずつ参加することができ、チームの編成は次の要領で編成する。

- ①1チームの人員は監督1名、選手5名・補欠2名の計8名で編成し、体重の最も重い者を大将とし、以下順次体重順に編成する。
- ②1チームの出場選手数は、7名とするが、これに満たない場合は3名で編成する。その場合は対象より順次体重順に編成するものとし、4名の場合は先鋒を、3名の場合は先鋒・次鋒を空位とする。
- ③選手を交代するときは、あらかじめ登録された補欠の選手でなければならない。交代した場合も最も体重の重い者を大将とし、以下順次体重順に編成する。

- ## 6 試合形式
- (1) 試合形式はトーナメント戦形式とし、勝敗の決定方法は大会実施規程第6章第30条(2)による。
- (2) 試合は国際柔道連盟審判規程及び国内における少年大会特別規程により行う。
- (3) 全国大会・関東大会の出場者の決定は大会実施規程第2章第9条(4)による。

- ## 7 参加費
- 1チーム9000円(ブロック大会の参加費と別に必要となる。)

8 大会申込（１）締切期日

令和 7 年 6 月 2 4 日（火）正午まで

（２）申込先

常任専門委員会の競技委員宛に、締切期日までに申し込む。

（３）申込時に必要なもの

所定の申込用紙に参加費を添えて申し込む。

9 会議等（１）組み合わせ会議 日時／令和 7 年 6 月 2 7 日（金） 午後 5 時 0 0 分開会

令和 7 年 6 月 2 8 日（土） 午後 2 時 0 0 分開会

会場／北区赤羽岩淵中学校

1 0 服装（１）柔道衣

選手は国際柔道連盟審判規程に示されている正しい規格の柔道衣を着用する。

（２）ゼッケン

選手は柔道衣の背面に全日本柔道連盟が定めるゼッケンをつける。

（３）計量時の服装

計量の服装は、T シャツと柔道衣の下穿きの着用とする。包帯・サポーター等の着用は一切認めない。なお、柔道衣等の重さを含まないため、必要に応じて脱衣して計量することができる。

（４）赤白紐

選手は試合に際して赤白を標識する赤（又は白）の紐を締める。その赤白を標識する紐は出場チームが必要分を用意しなければならない。

1 1 その他（１）参加生徒の指導について

参加チームの監督は、事前に選手、応援生徒並びに保護者に大会実施規程第 1 1 章第 4 7 条・第 4 8 条に示されている事項と「東京武道館使用上の注意」に記載されている会場使用上の注意を周知徹底し、大会当日に混乱のないように指導すること。また、東京武道館では、入場の際に下足の靴を入れるビニール袋が必要となるため、この点の指導も徹底すること。

（２）この他の事項は、東京都中学校体育連盟柔道競技部大会実施規程による。

（３）安全確保のため、主催者の判断で選手を棄権させる場合がある。

東京都中学校体育連盟会長 金子 哲朗

東京都中学校体育連盟理事長 小川 高弘

東京都中学校体育連盟柔道競技部長 前瀧 大吾

第29回東京都中学校対抗女子柔道大会 要項

兼 第65回東京都中学校総合体育大会柔道競技
(第56回全国中学校柔道大会・東京都予選)
(第50回関東中学校柔道大会・東京都予選)

1 日時 令和7年7月30日(水)

- ①役員集合／午前8時30分 ②開場／午前9時00分
- ③計量受付／午前9時15分～午前9時45分
- ④開会式／午前10時15分 ⑤閉会式／午後4時30分

2 会場 東京武道館

〒120-0005 足立区綾瀬3-20-1 Tel 03-5697-2111(代)

- ## 3 参加資格
- (1) 東京都中学校体育連盟柔道競技部に加盟している学校に令和5年4月以降在籍し柔道部に入学登録している女子生徒であること。また、全日本柔道連盟に加盟している地域クラブ活動に所属する女子であること。
- (2) ブロック予選は行わず、オープン参加とする。
- (3) 出場する選手は半年以上の修行期間を満たし、かつ試合を行っても差し支えない技量を有する者とする。

- ## 4 引率
- 中学校から参加する生徒は必ず出場者の所属する中学校の教員が引率する。ただし、東京都中学校体育大会監督・引率細則の定めるところにより教員以外の引率を認める。地域クラブ活動から出場する場合は、全日本柔道連盟公認柔道指導者資格を所有している者が引率する。

- ## 5 編成
- 各団体とも1チームずつ参加することができ、チームの編成は次の要領で編成する。

- ①1チームの人員は監督1名、選手3名・補欠1名の慶5名で編成し、体重の最も重い者を大将とし、以下順次体重順に編成する。
- ②1チームの出場選手数は、3名とするが、これに満たない場合は2名で編成する。その場合は対象より順次体重順に編成するものとし、2名の場合は先方を空位とする。
- ③選手を交代するときは、あらかじめ登録された補欠の選手でなければならない。交代した場合も最も体重の重い者を大将とし、以下順次体重順に編成する。

- ## 6 試合形式
- (1) 試合形式はトーナメント戦形式とし、勝敗の決定方法は大会実施規程第6章第30条(2)による。
- (2) 試合は国際柔道連盟審判規程及び国内における少年大会特別規程により行う。
- (3) 全国大会・関東大会の出場者の決定は大会実施規程第2章第9条(4)による。

- ## 7 参加費
- 1チーム7000円(ブロック大会の参加費と別に必要となる。)

8 大会申込（１）締切期日

令和 7 年 6 月 2 4 日（火）正午まで

（２）申込先

常任専門委員会の競技委員宛に、締切期日までに申し込む。

（３）申込時に必要なもの

所定の申込用紙に参加費を添えて申し込む。

9 会議等（１）組み合わせ会議 日時／令和 7 年 6 月 2 7 日（金） 午後 5 時 0 0 分開会

令和 7 年 6 月 2 8 日（土） 午後 2 時 0 0 分開会

会場／北区赤羽岩淵中学校

1 0 服装（１）柔道衣

選手は国際柔道連盟審判規程に示されている正しい規格の柔道衣を着用する。

（２）ゼッケン

選手は柔道衣の背面に全日本柔道連盟が定めるゼッケンをつける。

（３）計量時の服装

計量の服装は、Ｔシャツと柔道衣の下穿きの着用とする。包帯・サポーター等の着用は一切認めない。なお、柔道衣等の重さを含まないため、必要に応じて脱衣して計量することができる。

（４）赤白紐

選手は試合に際して赤白を標識する赤（又は白）の紐を締める。その赤白を標識する紐は出場チームが必要分を用意しなければならない。

1 1 その他（１）参加生徒の指導について

参加チームの監督は、事前に選手、応援生徒並びに保護者に大会実施規程第 1 1 章第 4 7 条・第 4 8 条に示されている事項と「東京武道館使用上の注意」に記載されている会場使用上の注意を周知徹底し、大会当日に混乱のないように指導すること。また、東京武道館では、入場の際に下足の靴を入れるビニール袋が必要となるため、この点の指導も徹底すること。

（２）この他の事項は、東京都中学校体育連盟柔道競技部大会実施規程による。

（３）安全確保のため、主催者の判断で選手を棄権させる場合がある。

東京都中学校体育連盟会長 金子 哲朗

東京都中学校体育連盟理事長 小川 高弘

東京都中学校体育連盟柔道競技部長 前瀧 大吾

第13回東京都中学校新人体重別柔道選手権大会 要項

1 日時 令和7年10月26日(日)

- ①役員集合／午前8時30分 ②開場／午前9時00分
- ③計量受付／午前9時15分～午前9時45分
- ④開会式／午前10時15分 ⑤閉会式／午後4時30分

2 会場 東京武道館

〒120-0005 足立区綾瀬3-20-1 Tel 03-5697-2111(代)

3 参加資格 (1) 東京都中学校体育連盟柔道競技部に加盟している学校に令和6年4月以降在籍し柔道部に入部登録している男子生徒であること。また、全日本柔道連盟に加盟している地域クラブ活動に所属する男子であること。

(2) ブロック大会に出場し、ブロック代表として推薦を受けた選手であること。各ブロックからの推薦数は大会実施規程第2章第7条(2)による。島嶼の学校、地域クラブ活動の選手は、ブロックの推薦にかかわらず出場できる。

(3) 出場する選手は半年以上の修行期間を満たし、かつ試合を行っても差し支えない技量を有する者とする。

4 引率 中学校から参加する生徒は必ず出場者の所属する中学校の教員が引率する。ただし、東京都中学校体育大会監督・引率細則の定めるところにより教員以外の引率を認める。地域クラブ活動から出場する場合は、全日本柔道連盟公認柔道指導者資格を所有している者が引率する。

5 体重区分 各チームともブロック大会における予選を経て、次の各階級に2名まで選手を参加させることができる。

「50kg 級」	→	50.0kg 以下
「55kg 級」	→	50.0kg を超えて 55.0kg 以下
「60kg 級」	→	55.0kg を超えて 60.0kg 以下
「66kg 級」	→	60.0kg を超えて 66.0kg 以下
「73kg 級」	→	66.0kg を超えて 73.0kg 以下
「81kg 級」	→	73.0kg を超えて 81.0kg 以下
「90kg 級」	→	81.0kg を超えて 90.0kg 以下
「90kg 超級」	→	90.0kg を超える

6 試合形式 (1) 試合形式はトーナメント戦形式とし、勝敗の決定方法は大会実施規程第6章第30条(2)による。

(2) 試合は国際柔道連盟審判規程及び国内における少年大会特別規程により行う。

(3) 全国大会・関東大会の出場者の決定は大会実施規程第2章第9条(3)による。

7 参加費 選手1名につき2000円(ブロック大会の参加費と別に必要となる。)

8 大会申込（１）締切期日

令和7年9月18日（木）正午まで

（２）申込先

常任専門委員会の競技委員宛に、締切期日までに申し込む。

（３）申込時に必要なもの

所定の申込用紙に参加費を添えて申し込む。

9 会議等（１）組み合わせ会議 日時／令和7年9月26日(金) 午後5時00分開会

令和7年9月27日(土) 午後2時00分開会

会場／北区立赤羽岩淵中学校

10 服装（１）柔道衣

選手は国際柔道連盟審判規程に示されている正しい規格の柔道衣を着用する。

（２）ゼッケン

選手は柔道衣の背面に全日本柔道連盟が定めるゼッケンをつける。

（３）計量時の服装

計量の服装は、Ｔシャツと柔道衣の下穿きの着用とする。包帯・サポーター等の着用は一切認めない。なお、柔道衣等の重さを含まないため、必要に応じて脱衣して計量することができる。

（４）赤白紐

選手は試合に際して赤白を標識する赤（又は白）の紐を締める。その赤白を標識する紐は出場チームが必要分を用意しなければならない。

11 その他（１）参加生徒の指導について

参加チームの監督は、事前に選手、応援生徒並びに保護者に大会実施規程第11章第47条・第48条に示されている事項と「東京武道館使用上の注意」に記載されている会場使用上の注意を周知徹底し、大会当日に混乱のないように指導すること。また、東京武道館では、入場の際に下足の靴を入れるビニール袋が必要となるため、この点の指導も徹底すること。

（２）この他の事項は、東京都中学校体育連盟柔道競技部大会実施規程による。

（３）安全確保のため、主催者の判断で選手を棄権させる場合がある。

東京都中学校体育連盟会長 金子 哲朗

東京都中学校体育連盟理事長 小川 高弘

東京都中学校体育連盟柔道競技部長 前瀧 大吾

第 36 回東京都中学校新人体重別女子柔道選手権大会 要項

- 1 日時 令和 7 年 10 月 26 日（日）
①役員集合／午前 8 時 30 分 ②開場／午前 9 時 00 分
③計量受付／午前 9 時 15 分～午前 9 時 45 分
④開会式／午前 10 時 15 分 ⑤閉会式／午後 4 時 30 分
- 2 会場 東京武道館
〒120-0005 足立区綾瀬 3-20-1 Tel 03-5697-2111(代)
- 3 参加資格（1）東京都中学校体育連盟柔道競技部に加盟している学校に令和 6 年 4 月以降在籍し柔道部に入部登録している女子生徒であること。また、全日本柔道連盟に加盟している地域クラブ活動に所属する女子であること。
（2）ブロック大会に出場し、ブロック代表として推薦を受けた選手であること。各ブロックからの推薦数に制限はない。島嶼の学校、地域クラブ活動の選手は、ブロックの推薦にかかわらず出場できる。
（3）出場する選手は半年以上の修行期間を満たし、かつ試合を行っても差し支えない技量を有する者とする。
- 4 引率 中学校から参加する生徒は必ず出場者の所属する中学校の教員が引率する。ただし、東京都中学校体育大会監督・引率細則の定めるところにより教員以外の引率を認める。地域クラブ活動から出場する場合は、全日本柔道連盟公認柔道指導者資格を所有している者が引率する。
- 5 体重区分 各チームともブロック大会における予選を経て選手を参加させることができる。

「40kg 級」	→	40.0kg 以下
「44kg 級」	→	40.0kg を超えて 44.0kg 以下
「48kg 級」	→	44.0kg を超えて 48.0kg 以下
「52kg 級」	→	48.0kg を超えて 52.0kg 以下
「57kg 級」	→	52.0kg を超えて 57.0kg 以下
「63kg 級」	→	57.0kg を超えて 63.0kg 以下
「70kg 級」	→	63.0kg を超えて 70.0kg 以下
「70kg 超級」	→	70.0kg を超える
- 6 試合形式（1）試合形式はトーナメント戦形式とし、勝敗の決定方法は大会実施規程第 6 章第 30 条（2）による。
（2）試合は国際柔道連盟審判規程及び国内における少年大会特別規程により行う。
（3）全国大会・関東大会の出場者の決定は大会実施規程第 2 章第 9 条（4）による。
- 7 参加費 選手 1 名につき 2000 円（ブロック大会の参加費と別に必要となる。）

8 大会申込（１）締切期日

令和 7 年 9 月 18 日（木）正午まで

（２）申込先

常任専門委員会の競技委員宛に、締切期日までに申し込む。

（３）申込時に必要なもの

所定の申込用紙に参加費を添えて申し込む。

9 会議等（１）組み合わせ会議 日時／令和 7 年 9 月 26 日（金） 午後 5 時 00 分開会

令和 7 年 9 月 27 日（土） 午後 2 時 00 分開会

会場／北区立赤羽岩淵中学校

10 服装（１）柔道衣

選手は国際柔道連盟審判規程に示されている正しい規格の柔道衣を着用する。

（２）ゼッケン

選手は柔道衣の背面に全日本柔道連盟が定めるゼッケンをつける。

（３）計量時の服装

計量の服装は、Ｔシャツと柔道衣の下穿きの着用とする。包帯・サポーター等の着用は一切認めない。なお、柔道衣等の重さを含まないので、必要に応じて脱衣して計量することができる。

（４）赤白紐

選手は試合に際して赤白を標識する赤（又は白）の紐を締める。その赤白を標識する紐は出場チームが必要分を用意しなければならない。

11 その他（１）参加生徒の指導について

参加チームの監督は、事前に選手、応援生徒並びに保護者に大会実施規程第 11 章第 47 条・第 48 条に示されている事項と「東京武道館使用上の注意」に記載されている会場使用上の注意を周知徹底し、大会当日に混乱のないように指導すること。また、東京武道館では、入場の際に下足の靴を入れるビニール袋が必要となるので、この点の指導も徹底すること。

（２）この他の事項は、東京都中学校体育連盟柔道競技部大会実施規程による。

（３）安全確保のため、主催者の判断で選手を棄権させる場合がある。

東京都中学校体育連盟会長 金子 哲朗

東京都中学校体育連盟理事長 小川 高弘

東京都中学校体育連盟柔道競技部長 前瀧 大吾

第71回東京都中学校新人柔道大会 要項

1 日時 令和7年11月15日(土)

- ①役員集合／午前7時30分 ②開場／午前8時00分
- ③計量受付／午前8時15分～午前8時45分
- ④開会式／午前9時15分 ⑤閉会式／午後3時30分

2 会場 講道館

〒112-0003 東京都文京区春日 1-16-13 TEL 03-3818-4893(代)

3 参加資格(1) 東京都中学校体育連盟柔道競技部に加盟している学校に令和6年4月以降在籍し柔道部に入部登録している男子生徒であること。また、全日本柔道連盟に加盟している地域クラブ活動に所属する男子であること。

(2) 大会実施規程第2章第8条に則り、各ブロック予選に出場したチーム。

(3) 出場する選手は半年以上の修行期間を満たし、かつ試合を行っても差し支えない技量を有する者とする。

4 引率 中学校から参加する生徒は必ず出場者の所属する中学校の教員が引率する。ただし、東京都中学校体育大会監督・引率細則の定めるところにより教員以外の引率を認める。地域クラブ活動から出場する場合は、全日本柔道連盟公認柔道指導者資格を所有している者が引率する。

5 編成 各団体とも1チームずつ参加することができ、チームの編成は次の要領で編成する。

- ①1チームの人員は監督1名、選手5名・補欠2名の計8名で編成し、体重の最も重い者を大将とし、以下順次体重順に編成する。
- ②1チームの出場選手数は、7名とするが、これに満たない場合は3名で編成する。その場合は対象より順次体重順に編成するものとし、4名の場合は先鋒を、3名の場合は先鋒・次鋒を空位とする。
- ③選手を交代するときは、あらかじめ登録された補欠の選手でなければならない。交代した場合も最も体重の重い者を大将とし、以下順次体重順に編成する。

6 試合形式(1) 試合形式はトーナメント戦形式とし、勝敗の決定方法は大会実施規程第6章第30条(2)による。

(2) 試合は国際柔道連盟審判規程及び国内における少年大会特別規程により行う。

(3) 全国大会・関東大会の出場者の決定は大会実施規程第2章第9条(4)による。

7 参加費 1チーム9000円(ブロック大会の参加費と別に必要となる。)

8 大会申込(1) 締切期日

令和7年9月18日(木) 正午まで

(2) 申込先

常任専門委員会の競技委員宛に、締切期日までに申し込む。

(3) 申込時に必要なもの

所定の申込用紙に参加費を添えて申し込む。

- 9 会議等 (1) 組み合わせ会議 日時／令和7年9月26日(金) 午後5時00分開会
令和7年9月27日(土) 午後2時00分開会
会場／北区赤羽岩淵中学校

10 服装 (1) 柔道衣

選手は国際柔道連盟審判規程に示されている正しい規格の柔道衣を着用する。

(2) ゼッケン

選手は柔道衣の背面に全日本柔道連盟が定めるゼッケンをつける。

(3) 計量時の服装

計量の服装は、Tシャツと柔道衣の下穿きの着用とする。包帯・サポーター等の着用は一切認めない。なお、柔道衣等の重さを含まないで、必要に応じて脱衣して計量することができる。

(4) 赤白紐

選手は試合に際して赤白を標識する赤（又は白）の紐を締める。その赤白を標識する紐は出場チームが必要分を用意しなければならない。

11 その他 (1) 参加生徒の指導について

参加チームの監督は、事前に選手、応援生徒並びに保護者に大会実施規程第11章第47条・第48条に示されている事項と「東京武道館使用上の注意」に記載されている会場使用上の注意を周知徹底し、大会当日に混乱のないように指導すること。また、東京武道館では、入場の際に下足の靴を入れるビニール袋が必要となるので、この点の指導も徹底すること。

(2) この他の事項は、東京都中学校体育連盟柔道競技部大会実施規程による。

(3) 安全確保のため、主催者の判断で選手を棄権させる場合がある。

東京都中学校体育連盟会長 金子 哲朗

東京都中学校体育連盟理事長 小川 高弘

東京都中学校体育連盟柔道競技部長 前瀧 大吾

第6回東京都中学校新人女子柔道大会 要項

1 日時 令和7年11月15日(土)

①役員集合／午前7時30分 ②開場／午前8時00分

③計量受付／午前8時15分～午前8時45分

④開会式／午前9時15分 ③閉会式／午後3時30分

2 会場 講道館

〒112-0003 東京都文京区春日 1-16-13 TEL 03-3818-4893(代)

3 参加資格(1) 東京都中学校体育連盟柔道競技部に加盟している学校に令和6年4月以降在籍し柔道部に入部登録している女子生徒であること。また、全日本柔道連盟に加盟している地域クラブ活動に所属する女子であること。

(2) 大会実施規程第2章第8条に則り、各ブロック予選に出場したチーム。

(3) 出場する選手は半年以上の修行期間を満たし、かつ試合を行っても差し支えない技量を有する者とする。

4 引率 中学校から参加する生徒は必ず出場者の所属する中学校の教員が引率する。ただし、東京都中学校体育大会監督・引率細則の定めるところにより教員以外の引率を認める。地域クラブ活動から出場する場合は、全日本柔道連盟公認柔道指導者資格を所有している者が引率する。

5 編成 各団体とも1チームずつ参加することができ、チームの編成は次の要領で編成する。

①1チームの人員は監督1名、選手3名・補欠1名の計5名で編成し、体重の最も重い者を大将とし、以下順次体重順に編成する。

②1チームの出場選手数は、4名とするが、これに満たない場合は2名で編成する。その場合は対象より順次体重順に編成するものとし、2名の場合は先鋒を空位とする。

③選手を交代するときは、あらかじめ登録された補欠の選手でなければならない。交代した場合も最も体重の重い者を大将とし、以下順次体重順に編成する。

6 試合形式(1) 試合形式はトーナメント戦形式とし、勝敗の決定方法は大会実施規程第6章第30条(2)による。

(2) 試合は国際柔道連盟審判規程及び国内における少年大会特別規程により行う。

(3) 全国大会・関東大会の出場者の決定は大会実施規程第2章第9条(4)による。

7 参加費 1チーム7000円(ブロック大会の参加費と別に必要となる。)

8 大会申込(1) 締切期日

令和7年9月18日(木) 正午まで

(2) 申込先

常任専門委員会の競技委員宛に、締切期日までに申し込む。

(3) 申込時に必要なもの

所定の申込用紙に参加費を添えて申し込む。

- 9 会議等 (1) 組み合わせ会議 日時／令和7年9月26日(金) 午後5時00分開会
令和7年9月27日(土) 午後2時00分開会
会場／北区赤羽岩淵中学校

10 服装 (1) 柔道衣

選手は国際柔道連盟審判規程に示されている正しい規格の柔道衣を着用する。

(2) ゼッケン

選手は柔道衣の背面に全日本柔道連盟が定めるゼッケンをつける。

(3) 計量時の服装

計量の服装は、Tシャツと柔道衣の下穿きの着用とする。包帯・サポーター等の着用は一切認めない。なお、柔道衣等の重さを含まないで、必要に応じて脱衣して計量することができる。

(4) 赤白紐

選手は試合に際して赤白を標識する赤（又は白）の紐を締める。その赤白を標識する紐は出場チームが必要分を用意しなければならない。

11 その他 (1) 参加生徒の指導について

参加チームの監督は、事前に選手、応援生徒並びに保護者に大会実施規程第11章第47条・第48条に示されている事項と「東京武道館使用上の注意」に記載されている会場使用上の注意を周知徹底し、大会当日に混乱のないように指導すること。また、東京武道館では、入場の際に下足の靴を入れるビニール袋が必要となるので、この点の指導も徹底すること。

(2) この他の事項は、東京都中学校体育連盟柔道競技部大会実施規程による。

(3) 安全確保のため、主催者の判断で選手を棄権させる場合がある。

東京都中学校体育連盟会長 金子 哲朗

東京都中学校体育連盟理事長 小川 高弘

東京都中学校体育連盟柔道競技部長 前瀧 大吾

